



コルテス 伊藤の我が音楽人生

第13回 6年目を迎えて

こんにちは、先生方。新たな年を迎えいろいろな思いでお過ごしでしょう。

我がコルテスも6年目を迎えまして意気揚々、と言いたいところですが、前途多難、青色吐息はわかりません（笑）。全国各地で音楽関係のお店が閉店に追い込まれております。特にJAZZ関係はライブをやっても集客に悩むだけで、本当に苦しいようです。

話はかわりまして、昨年来のアナログレコードブームはどうなったんでしょうね？都内のレコード店は、息を吹き返したところもあるようですが、業界用語でレコード店に行き、レコードを物色する行為を「漁る」と言います。時々、都内へ行った際に新宿、お茶の水、渋谷とレコード店巡りをするわけですが、最近はその店舗だけで疲れてしまい、つくづく老いを感じております。しかし、漁っているのは60歳前後の人ばかり。若しくは外人。果たしてこれでブームと言えるのでしょうかね。私もここで打ち止めかなと思いつつ、やめていないのは悲しい性かもしれません。

ただ、新しく作られているレコードは素晴らしい音です。昨今のミュージシャンがアナログレコードで新譜を出したとき、そのミュージシャンがお好きでしたらぜひとも購入してお聞きになってみてください。驚愕の体験になります。

ジャケット写真を見て衝動買いをしてしまったレコードがあります。CANDY DULFERのTOGETHERです。綺麗なお姉さんの強烈なWHITEFUNKですが、興奮してしまい、またレコードにはまっていく自分が見えた年越しでした。



相変わらずカセットテープの収集を懲りずに続けておりまして、家族からは「汚いし、場所ふさぎだから捨ててくれ」と言われ続けています。最近は大量に放出される見知らぬ人のカセットテープを落札し、その方の録音された音源などを聞いてます。結構珍しいものもあり、その方の音楽環境や生い立ちまでわかるようなものもあります。

ミュージックカセットもコアなファンがいるようで、静かなるブームがヤフオクなどで続いているようですが、私は今、ラジカセでカセットテープを聞いて楽しんでおります。皆さんもよろしければやってみてください。1967年くらいから1973年のあたりのROCKや、イーजीリスニングの音楽、FMからエアチェックしたもの、青春が蘇りますよ。

コルテスでは昨年の12月に、浅川太平洋さんのPIANO SOLOのCD2枚組を発売いたしました。PIANO SOLOとしては4人目になります。BILL EVANSのワルツフォーデビーのオマージュ的などとも深い作品になっております。よろしければ聴いてみてください。



今年のコルテスでのライブは、ジャンルに関係なく感性に赴くままにやっついこう思っております。現在決まっているのは主にトリビュートバンドのライブが主で、カーペンターズ、WEATHER REPORT、マウンテン、伊勢正三、DEEP PURPLEなどなど。もちろんTOP JAZZMENのライブもあります。

ぜひともホームページをご覧になって、よろしければいらしてください。

お正月を迎えるたびに、年老いていく自分のことを考えさせられます。暮れには左肩が痛く夜寝ていられなくなり、起きて椅子に座り、目を閉じている日が3週間ほどありました。風呂に入っても顔も頭も洗えず、下着も身に着けられず、家内に頼らざるをえませんでした。しかし突然治るもんですね、今では何事もなかったかのように左肩は元気です。右ひざは10日間で治りました。整形の先生、お世話になりました。老化現象ということがよくわかりました。

おくすり手帳を遂にとというか、いただきました。糖尿病、コレステロール、胃薬、湿布薬、鎮痛剤、皮膚炎、沢山いただきました。しかし、元気です。

先生方、どうぞ自分のお体をご自愛くださいませ。健康に生きていくことが一番幸せなことだと思います。そして、先生のもとにお見えになる患者さんのためにもご自身の体も大事にしてください。

今回は音楽の力と題しておとどけいたします。

(ひたちなか市・伊藤歯科医院 伊藤輝彦)